

ほんものは

豊かな自然と心から



カナダ

カナダの麻

驚異の天然繊維



織物にも衣服にも、化粧品、石鹸、ビール、産業用繊維、建築資材、紙、と、ありとあらゆるものの原料となる作物。しかも、これら製品の製造には危険な薬品を一切使う必要がない。そんなものが想像できるでしょうか。実はそれはもう存在するのです。その作物とは、麻。一般によく産業用麻と呼ばれています。

麻の使用の歴史はとても長いものです。麻の繊維の跡は、一万年前の中国の焼き物にも発見されています。カナダでは、18~19世紀に縄や麻布、衣服、その他多くの用途のために広く栽培されていましたが、1938年に違法作物の指定を受けました。しかし、1998年に研究・商業目的の産業用麻がカナダで合法化され、世界的に復活しつつある麻市場がもたらす事業機会が国内農業事業者の関心をかき立てています。

繊維から食品へ



カナダの麻産業は麻ベースの食品の開発で世界の先端を行っています。麻種由来の食料製品には、麻粉、栄養バー、パスタ、クッキー、無乳糖ミルク、アイスクリームなどがあります。また、健康志向の消費者には、完全なたんぱく質の摂取源として、麻種は大豆に次いで最高の食品です。さらに、種を粉碎すれば、オメガ3・オメガ6必須脂肪酸の両方を含む、栄養価の高い油が得られます。麻の実油はまた、その軟化性のために、ローションやクリームなど、肌につけたり、つけた後に洗い流す、スキンケア製品の成分としても理想的です。

産業用途の例としては、自動車メーカーが麻繊維を原料としてより強く軽く廉価な構造用パネルを製造しています。製紙産業向けには、麻は3年から4年で収穫でき、同じ面積から収穫できる木材と比較して3倍の量の紙が作られるため、環境の面で木材よりも優れた原料です。





クリーンで安全

産業用麻は水分の多い土壌でよく生育しますが、淀んだ水は嫌います。このためカナダの平原諸州のクリーンな土壌にとって非常に適した作物で、カナダの麻のほとんどはマニトバ州、サスカチュワン州、アルバータ州で栽培されています。栽培には除草剤が不要なため環境にやさしく、実際、カナダ産の麻のほとんどが有機認定を受けているものです。

カナダのすべての商業用麻の株は、連邦政府が注意深く規制・監視し、遺伝的な識別を維持するとともにTHC（マリファナの有効成分）の含有水準を管理しています。そのため、麻と大麻は同じ種に属する植物であるものの、カナダ産の産業用麻を含むTHCはごく少量で、産業用麻から作られた製品を摂取しても精神活性作用はありません。

際立つカナダ産品をご体験ください

ユニークで栄養価の高い食品から環境にやさしい衣料品まで、カナダの麻産業はどなたにもご利用いただける製品を生み出しています。詳しくは下記ホームページをご覧ください。

政府機関ホームページ

カナダ保健省・産業用麻情報ページ

Health Canada: Information on Industrial Hemp

www.hc-sc.gc.ca/dhp-mps/substancontrol/hemp-chanvre/index_e.html

カナダ農務・農産食品省特殊作物担当

Agriculture and Agri-Food Canada — Special Crops Section

www.agr.gc.ca/misb/spec

カナダ農産食品貿易サービス Agri-Food Trade Service

www.ats.agr.gc.ca

業界ホームページ

カナダ麻貿易連合 Canadian Hemp Trade Alliance

www.hemptrade.ca

北米産業用麻協議会 North American Industrial Hemp Council

http://naihc.org/NAIHC_overview

